

令和6年度進行管理・評価シート
竹田市歴史的風致維持向上計画（第2期）（令和6年3月18日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1) 1 計画推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2) 1 景観計画における歴史的風致維持向上に関する事	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3) 1 建物修景補助事業 2 豊後竹田駅周辺整備事業 3 道路美装化事業 4 史跡岡城跡保存整備事業 5 指定文化財等保存整備事業 6 文化財説明版・案内板設置事業 7 歴史文化館等公開活用事業 8 「郷土学」推進事業 9 ガイドマップ等製作事業 10 案内ガイド養成事業 11 城下町空き家・空き店舗再生推進事業 12 景観環境整備事業 13 文化財総合把握事業 14 民俗芸能等支援事業	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4) 1 文化財の修理に関する事項 2 文化財の保存又は活用を行うための施設に関する事 3 文化財の周辺環境の保全に関する事項 4 文化財の防災に関する事項 5 文化財の保存・活用の普及・啓発に関する事項	17 18 19 20 21
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5) 1 城下町の活用 2 伝統芸能・伝統行事	22 23
⑥その他(効果等)(様式1-6) 1 計画認定による観光客数の推移について	24
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	25

進捗評価シート

(様式1-1)

評価軸①-1

組織体制

		評価対象年度	令和6年度		
		項目	現在の状況		
		計画推進体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
計画に記載している内容			本計画の推進体制については、まちづくり部局の建設課、文化財保護部局のまちづくり文化財課が計画推進の事務局とし、庁内の関係各課で組織されている第2期計画庁内会議を計画推進のための庁内の連絡・調整を行う。歴史まちづくり法第11条に基づき設置した「竹田市歴史的風致維持向上協議会」は、事務局と連携し、計画の実施に関する連絡・調整を行う。また、必要に応じて文化財・都市計画・景観等に関連する委員会・審議会等に協議を行い、指導・助言を得る。また、文化財の所有者・管理者や文化財等の保存・活用を行う市民や関係団体との連絡・調整及び支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で					
竹田市歴史的風致維持向上協議会を1回開催(書面による開催)した。協議会では、令和6年度の事業概要について書面にて意見集約を行った。また、文化財保護調査委員会を1回(R7.2.27)、景観審議会を3回(R6.5.17、R6.11.1、R7.3.18)開催した。					
keikannsinngikai		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		景観審議会、文化財保護調査委員会と連動し計画推進を図っていく必要がある。			
状況を示す写真や資料等					
書面開催のため、写真等の資料無し					

進捗評価シート

(様式1-2)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和6年度																
	現在の状況	■実施済 □実施中 □未着手																
	景観計画における歴史的風致維持向上に関する事項																	
「竹田市景観計画」は、良好な景観形成に関する基本的な考え方や方針及び基準等を明らかにするとともに、快適な生活環境と地域の活性化を図り、次世代に継承していくことと市民や事業者及び市の協働により本市の有する多様な景観資源を保全・活用し、良好な景観を創出していくことを目的とし、平成28年(2016)3月に策定した。 その中で、「景観形成の将来像(基本目標)」を定め、景観特性や土地利用の規制状況等を考慮し、景観計画区域を3つのゾーン(市街地ゾーン、自然公園ゾーン、田園・森林ゾーン)と2つの軸(道路景軸、水景軸)に区分し、それぞれの景観誘導を行うこととしている。																		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																		
令和5年度は景観計画区域の届け出が23件あった。申請内容については建築物の改装や工作物の新設などであった。色彩等について調整することで城下町地区や岡城周辺の歴史的風致にあったまちなみを維持することができた。また、令和6年度中、景観審議会を3回開催(R6.5.17、R6.11.1、R7.3.18)した。																		
進捗状況 ※計画年次との対応																		
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																	
	景観条例、景観計画遵守の徹底を行う。																	
状況を示す写真や資料等																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和6年度竹田市景観計画区域内行為の届出</th> </tr> <tr> <th>行為の種類</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物の建築等</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>工作物の新設等</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>開発行為</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>土地の形質変更</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>木竹の伐採</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>物件の堆積等</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			令和6年度竹田市景観計画区域内行為の届出		行為の種類	件数	建築物の建築等	5	工作物の新設等	14	開発行為	0	土地の形質変更	3	木竹の伐採	1	物件の堆積等	0
令和6年度竹田市景観計画区域内行為の届出																		
行為の種類	件数																	
建築物の建築等	5																	
工作物の新設等	14																	
開発行為	0																	
土地の形質変更	3																	
木竹の伐採	1																	
物件の堆積等	0																	
																		
竹田市景観審議会の様子(R7.3.18)																		

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
1. 建物修景補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成13年度～令和15年度	
支援事業名	社会資本総合整備交付金(街並み環境整備事業)、市単独	
計画に記載している内容	竹田城下町地区における民家や店舗の所有者が、歴史的建造物等の特性を活かしたまちづくり協定を締結したうえで、建物(壁面・屋根・外構等)を「竹田地区街並み形成景観・修景ガイドライン」に沿って行う場合に、経費の一部について補助を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成25年に城下町である中心市街地内に計画された東西南北に縦横断する都市計画道路を廃止し、400年続く町割り、景観、風致を活かしたまちづくりを強化した。近年では、旧都市計画道路沿線地域の、建物修景事業の要望・着手が行われるようになっている。		
令和6年度建物修景事業:2件実施		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も計画に沿った事業推進を図っていく。	
状況を示す写真や資料等		
<p>建物修景事業</p> <p>修景前</p> 		
<p>修景後</p> 		

項目	評価対象年度	令和6年度
		現在の状況
2. 豊後竹田駅周辺整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和6年度～令和11年度
支援事業名	市単独
計画に記載している内容	豊後竹田駅は中心市街地(城下町)の玄関口である。駅周辺の歩行者空間を整備し、まちの玄関口としての魅力向上を図ることにより、駅を拠点として城下町等への散策の流れを誘導し、市民・来訪者の滞留・交通を通じて賑わいを創出する。また、鉄道、バス、タクシー、レンタル自転車等のさまざまなモビリティが集約された交通拠点としての整備を図る。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
<p>前年度に実施した市民ワークショップの意見をもとに、令和7年度からの事業着手に向け整備の方向性を確認した。</p>	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も計画に沿った事業実施を行う。
状況を示す写真や資料等	



周辺整備を行うJR豊後竹田駅周辺

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
3. 道路美装化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成13年度～令和15年度	
支援事業名	社会資本総合整備交付金(街並み環境整備事業)、市単独	
計画に記載している内容	竹田城下町の良好な景観形成を推進するため、城下町内の市道を対象に、城下町の景観に調和した舗装整備を行うため、カラー舗装工事を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
<p>令和6年度は1路線の道路美装を実施した。</p> <p>市道本町屏風ヶ淵線 L=203m</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も計画に沿った事業実施を行う。	
状況を示す写真や資料等		
<p>道路美装化(市道本町屏風ヶ淵線)</p> <p>美装化前</p>  <p>美装化後</p> 		

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
4. 史跡岡城跡保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	昭和63年度～令和15年度	
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、大分県文化財保存事業	
計画に記載している内容	岡城跡の保存整備は昭和63年度から実施されているが、江戸時代に増築された石垣等の遺構が経年によりゆるみ等が生じてきているため、現況調査を十分に行なったうえで、保存修理を実施する。また、生涯学習や観光の拠点として積極的な公開活用を促進するための環境整備を行う。	
	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
	岡城跡の通路整備を実施し岡城跡の回遊性向上を図った。また、城跡を形成する急崖部の岩盤について落石等の危険性があるため対策工事を実施した。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	岡城跡保存活用計画に基づき、保存・整備・活用の取組みを推進する。	
	状況を示す写真や資料等	
登城道通路整備		急崖部対策工事
		
通路整備前		工事施工前
		
通路整備後		工事施工後

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
5. 指定文化財等保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度	
支援事業名	市単独	
計画に記載している内容	指定文化財の整備を実施することにより、保存修理及び観覧環境の向上による価値の磨き上げに努める。個人所有の指定文化財については、所有者と連携を図り必要かつ適切な整備を推進する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
岡城跡を除く指定文化財の保存整備は実施しなかったが、市指定文化財を中心に外周の塀、パイプの覆いの更新や除草作業の実施など環境整備を実施した。 塀・パイプの覆いの更新 5か所(岡城跡、御客屋敷、岡藩主中川家墓所) 除草作業		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も、指定文化財の環境整備に努め、必要に応じて保存修理を実施する。	
状況を示す写真や資料等		
<h3>指定文化財環境整備状況</h3> <p>御客屋敷(市史跡)</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  →  </div> <p>板塀設置</p> <p>鏡廻刑場跡(市史跡)</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  →  </div> <p>除草作業実施前</p> <p>除草作業実施後</p>		

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
6. 文化財説明版・案内板設置事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成13年度～令和15年度
支援事業名	市単独
計画に記載している内容	標柱、各種サイン、誘導、解説等の設置を行う。また、老朽化したものについては、更新を行う。設置及び更新を行う際は統一した色合いやデザインで実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

老朽化した文化財の説明版の更新を実施した。

8基実施

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	定期的に各種サインや説明版等の状況を確認し、来訪者へ正しい情報が伝えられるよう必要があれば更新を行っていく。

状況を示す写真や資料等

指定文化財説明板改修

改修前



改修後



項目	評価対象年度	令和6年度
		現在の状況
7. 歴史文化館等公開活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成26年度～令和15年度
支援事業名	市単独
計画に記載している内容	歴史文化館や市立図書館は、歴史・文化・情報・生涯学習の拠点施設であり、保管・保有される貴重な資料の整理及び公開を実施している。資料の適切な保管及び公開が実施されるよう、公開活用及び施設整備を実施する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
<p>竹田市歴史文化館 特別展示 6回 来館者数14,073人 市民ギャラリー 14回 ワークショップ 15回 243人</p>	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	魅力的な特別展の開催や誰でも参加できるワークショップの開催を行い、さらなる公開活用を図っていく。
状況を示す写真や資料等	

令和6年度 竹田市歴史文化館 展示・入館一覧

会期	特別展示室ちくでん館	入館者	会期	市民ギャラリー
4/1～4/21	庄巻の岡本依大コレクションー美しい色・形ー	1,041	4/1～4/7	竹田市美術展
			4/11～5/8	甲冑と五月人形
4/29～6/30	竹田の鉄道百年の歩み	2,464	5/13～5/22	第25回版画交流展
			6/8～7/24	郷土の植物 1
7/7～9/1	没後100年 佐久間竹浦	1,471	7/27～9/1	登山大名
			9/20～9/29	第6回日本版画会九州展
9/7～12/15	彫塑生面 没後150年 渡邊長男	4,335	10/1～10/30	郷土の植物 2
			11/1～11/6	第33回押し花会「いちりん草」展示会
			11/8～11/10	第60回大分県美術展巡回展／書道
			11/11～11/17	風景写真展
			11/18～11/24	第60回大分県美術展巡回展／日洋彫工
			11/30～2/5	佐藤義美の世界
12/21～3/2	生誕120年 佐藤義美	2,135	2/7～3/2	第27回 岡藩城下ひな祭り展
3/8～3/31	なかむら葉子作品展	2,627	3/8～3/31	なかむら葉子作品展

令和6年度 由学館ワークショップ一覧			
	ワークショップ名	日付	参加人数
1	鎧兜着付け体験	4/29～5/6	38名
2	手裏剣・折り紙かぶと	4/12～5/8	40名
3	飛び出すカード	5/11.12	15名
4	木版の刷り体験	5/17.18	7名
5	手のひらサイズの列車を作ろう	6/8.16.18	19名
6	はじめての紙すき	7/27.8/17	14名
7	藍染め体験	6/25.8/7.8/11	36名
8	彫刻をさわる	9/14	20名
9	光る動物をつくろう！	10/13.26	16名
10	松ぼっくりツリーを作ろう！	12/7.8	18名
11	由学館風 しめ縄をつくろう	12/21	4名
12	木版画 多色刷り体験	1/11	7名
13	押し花カード作り	1/11	9名
14	折り紙で作る かわいいおひな様	1/12	18名
15	ひなまつり 自由ワークショップ	2/14～3/2	126名
合計			243名



竹田市歴史文化館の企画展示



ワークショップの様子

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
8. 「郷土学」推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度	
支援事業名	市単独	
計画に記載している内容	既存事業を見直し、学校現場のニーズを確認しながら、児童・生徒が楽しみながら学べる教材づくりに取り組む。また、フィールドワークなどの機会の創出を図る。また、郷土学に関する講演会や講座、ワークショップ等の開催を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
主な開催した講演会・講座事業・説明会 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 市内小学校など8校 18回 ・竹田市歴史文化館ワークショップ 15回 延べ参加者数243名 ・講演会等開催 1回開催 11/27 「タケタのイロ(井路)についてイロイロカタロー」 参加者約400名 ・現地説明会 2回(岡城跡、岩瀬遺跡) 		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	学校現場等のニーズを確認しながら、郷土学を学ぶ機会を計画的に実施していく。	
状況を示す写真や資料等		
		
子どもたちによる学習発表の様子 (タケタのイロについてイロイロカタロー R6.11.27)		
		
出前授業の様子		

項目	評価対象年度	令和6年度
		現在の状況
9. ガイドマップ等製作事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独
計画に記載している内容	城下町を訪れる来訪者に対し、回遊ルートや文化財等の情報をわかりやすく解説したパンフレットを作成し配布す

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

城下町や文化遺産等を訪れる観光客に対し、最新の情報を案内マップや各種パンフレットにより提供を行うことで、効率よく城下町の散策が可能となり、回遊性の向上につながった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	来訪者からの意見聴取を実施し、より活用しやすいパンフレットや案内マップを作成する。

状況を示す写真や資料等



最新の情報に内容をリユーアルした案内マップ等

出前授業の様子

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
10. 案内ガイド養成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和6年度～令和15年度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 観光ボランティアガイド、岡城楽しみ隊、岡城武者揃えなどの案内ガイドで城下町や岡城跡を案内する団体に対し、統一した内容で案内を実施できるようにガイド研修や案内テキスト等を作成するなどの支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「岡城たのしみ隊」及び「岡城武者揃」等の団体の活動に対し支援を行い、市民参加によるガイド育成が図られた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後もガイド等の団体への支援を継続して実施していく。

状況を示す写真や資料等



ガイドによる案内の様子

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
11. 城下町空き家・空き店舗再生推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成26年度～令和15年度	
支援事業名	市単独	
計画に記載 している内容	空き家や空き店舗の有効活用をとおして、地域の活性化及び良好な景観形成の促進を図ることを目的に、再生に必要な改修等に対し補助金を交付する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		

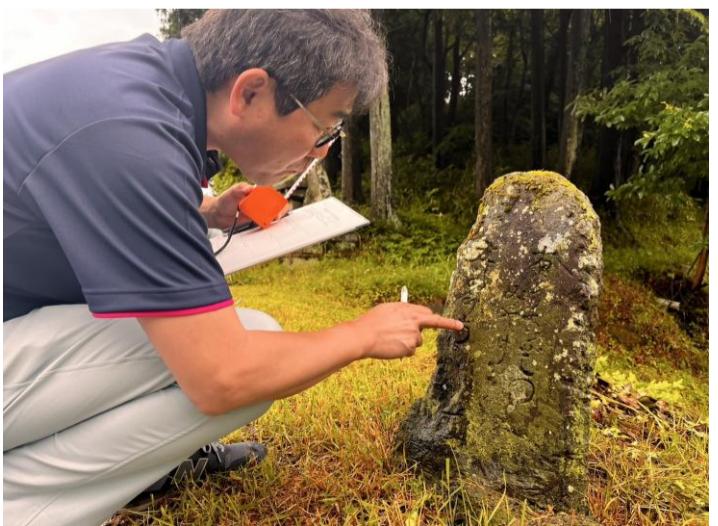
令和6年度は、空き家や空き店舗を活用した新たな出店に対し3件の助成を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	まちの賑わい創出に向けた商店街や地域の連携を図りつつ進めていく。
状況を示す写真や資料等	



助成事業を活用し出店した店舗

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況		
12. 景観環境整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間	令和6年度～令和15年度			
支援事業名	次世代につなぐ景観資源再生事業(大分県)、市単独			
計画に記載している内容	城下町の良好な景観形成の促進及び住環境の改善を図ること目的に、使用されず、適切に管理されていない老朽危険建物の除却に対し補助金を交付する。また、景観支障樹木の伐採や市街地導水路の整備を行い、城下町の景観整備を実施する。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
令和6年度は3件の老朽危険家屋除去を実施、安全な景観保全するとともに、城下町の景観風致の向上を図ることができた。また、岡城跡の景観支障木の伐採を実施した。今後も、必要に応じ実施していく。				
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	町並みや史跡の景観整備は歴史的風致の維持向上に直接的に関係する事業であり、積極的な取組を行っていく。			
状況を示す写真や資料等				
  <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>岡城跡景観支障木の伐採前</p> </div> <div style="margin: 0 20px;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>岡城跡景観支障木の伐採後</p> </div> </div>				
  <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>危険家屋の除却前</p> </div> <div style="margin: 0 20px;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>危険家屋の除却後</p> </div> </div>				

項目	評価対象年度	令和6年度		
13. 文化財総合把握事業		□実施済 ■実施中 □未着手		
事業期間	令和2年度～令和15年度			
支援事業名	市単独			
計画に記載している内容	指定文化財の現況確認を実施し、基本情報の更新や保存状態の把握を行う。また、未指定文化財の把握調査を実施し、地域に点在する多種多様な文化遺産の掘り起こしを市民と共同で実施する。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
竹田市文化財保存活用地域計画にも基づき、指定文化財の台帳整理(デジタル化)及び未指定文化財の現地調査を実施した。				
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	竹田市文化財保存活用地域計画にも基づき、計画的に調査を実施する。			
状況を示す写真や資料等				
指定文化財台帳のデジタル化実施状況 (紙ベースの台帳のデジタル化)				
				
未指定文化財の現地調査の様子				
				
未指定文化財(石造物)				
				
未指定文化財(道標)				

項目	評価対象年度	令和6年度
	現在の状況	
14. 民俗芸能等支援事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成26年度～令和15年度	
支援事業名	市単独	
計画に記載している内容	竹田市内で伝承活動を行う民俗芸能保護団体に対し、用具の整備や担い手の育成に対する支援及び調査や記録保持(記録映像撮影等)を、必要に応じて、学識形意拳者の指導・助言を得ながら実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
<p>民俗芸能保持団体により、担い手の確保・育成を目的とした子ども神楽体験ワークショップが開催された。 ※令和7年3月7日・14日に開催、約20名の参加した。3名が新たに団体に加入。</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も、多くの方に民俗芸能を知ってもらい、参加する機会を設けていく取り組みを支援する必要がある。	
状況を示す写真や資料等		
 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク 次世代育成事業</p> <p>子ども神楽体験 ワークショップ</p> <p>神々と人々を楽しませる舞</p> <p>奥豊後に受け継がれる伝統芸能を体験しよう！！</p> <p>第1回 3月7日(金) 18:30～20:00 第2回 3月14日(金) 18:30～20:00</p> <p>場所 吉田神社 舞殿（玉来駅近く） 竹田市大字吉田(ENEOS玉来SS:渡部石油 横)</p> <p>【申込方法】 参加希望者は、上記のQRコードから申込ください</p> <p>主 催 玉来子ども神楽愛護少年団 事務局 佐藤 090-4475-1120</p> <p>後 援 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会 竹田市商工観光課</p>  </div> <div style="flex: 1; text-align: center;">  <p>神楽体験ワークショップの様子(舞い方の体験)</p> </div> </div>		
 <p>神楽体験ワークショップの様子(調子方の体験)</p>		

進捗評価シート

(様式1-4)

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度 令和6年度	現在の状況
1. 文化財の修理に関する事項		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載 史跡岡城跡保存修理事業を継続して取り組むほか、必要に応じ、その他の指定文化財についても保存修理をしている内容 実施する。整備に際しては、有識者で組織する各委員会に指導・助言を受ける。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

史跡岡城跡保存整備事業(P6に記載)、指定文化財等保存整備事業(P7に記載)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	来訪者の利便性向上、安全性確保のため、指定文化財の環境整備、岡城跡内の通路整備を行った。今後も文化財の保存修理を進めていくとともに、合せて公開活用を図っていく。

状況を示す写真や資料等



改修前



改修後



改修前

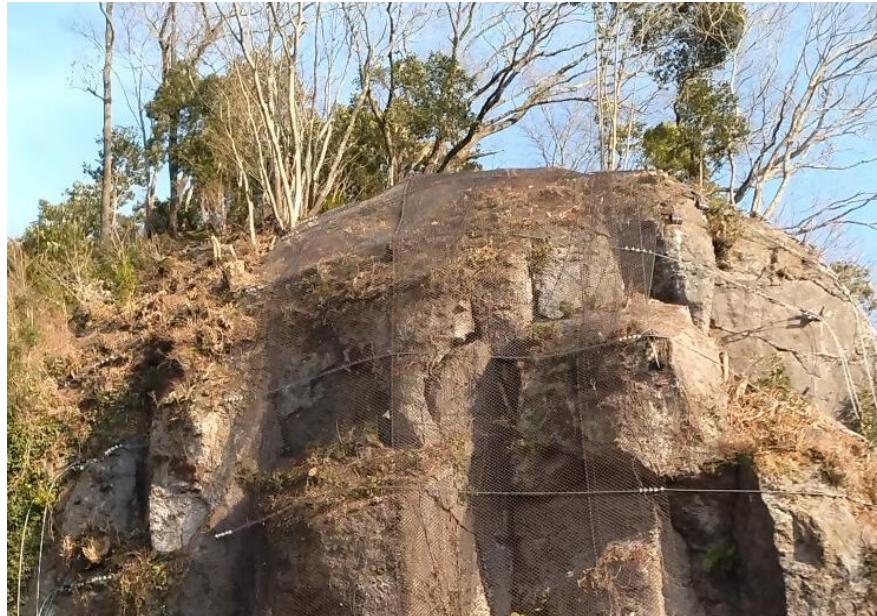


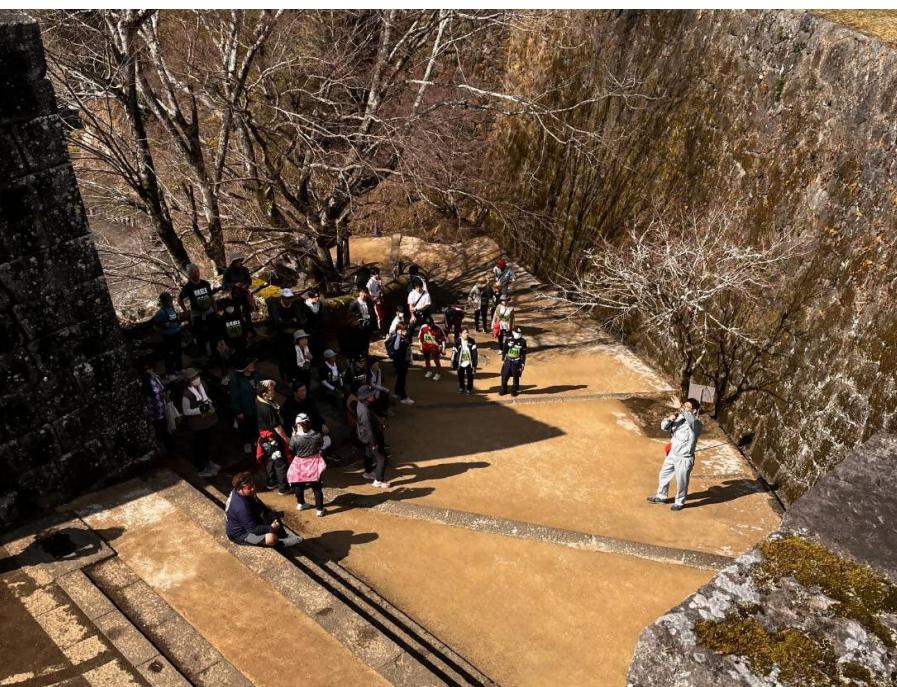
改修後

岡城跡の老朽化したパイプの覆いの改修状況

項目	評価対象年度	令和6年度		
	現在の状況			
2. 文化財の保存又は活用を行うための施設に関する事項	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手			
計画に記載している内容	<p>歴史文化館や市立図書館については、収蔵されている貴重な資料を保管するスペースが不足していることや、重要資料を保管する施設として設備が十分といえないことから今後施設の整備を行う。また、歩道や駐車場、案内板、説明版等の設備についても十分ではないため、観光案内や休憩施設を備えた施設の整備や城下町から岡城跡へのアクセス改善など、観光客が訪れるやすい環境づくりを行う。</p>			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
建物修景補助事業(P3に記載)、文化財等説明版案内板設置(P8に記載)、歴史文化館等公開活用事業(P9に記載)「郷土学」推進事業(P10に記載)				
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	<p>城下町の景観保全、案内標識・説明板等の充実を継続して実施し、来訪者がが訪れるやすい環境づくりを行っていく。</p>			
状況を示す写真や資料等				
文化財説明版の改修状況				
				
祐田寺の石幢				
				
冬田の宝篋印塔				

		評価対象年度	令和6年度			
項目		現在の状況				
3. 文化財の周辺環境の保全に関する事項		■実施済 □実施中 □未着手				
計画に記載している内容	竹田市景観計画に基づき区域内の環境保全に努める。道路の美装化、排水路の整備、街路灯や案内板のデザインについて、文化財及び周辺環境と調和に配慮し実施する。また、過疎高齢化により城下町の空き家・空き店舗等が発生している。老朽建物の除却及び空き家・空き店舗の有効活用を図る。					
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
豊後竹田駅周辺整備事業(P4に記載)、道路美装化事業(P5に記載)、城下町空き家・空き店舗再生促進事業(P13に記載) 景観環境整備事業(P14に記載)						
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)					
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	今後も、竹田市景観条例及び竹田市景観計画に基づき城下町の環境保全に努める。老朽家屋除去後の空き地利用について検討を行う。					
状況を示す写真や資料等						
						
道路美装化状況						

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
4. 文化財の防災に関する事項		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	竹田市消防本部や竹田警察署と連携し、文化財の盗難・毀損に対する見回りや防災点検、住民への啓発活動を実施し、文化財の防犯・防災に対する意識の向上を図るように努める。また、文化財の所有者や管理者等に対し防犯設備や消防設備を設置するよう指導を実施する。 さらに平素から竹田市地域防災計画に記載された、有事の際の文化財保護に関する連絡体制を確認するとともに、独立行政法人国立文化財機構文化財防災センターとの連携がスムーズに行えるよう連絡調整を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化財防火デーに合わせ火災防護訓練を岡藩主おたまや公園(岡藩主中川家墓所)において実施した。 史跡岡城跡を形成する急崖部について、地震や豪雨による落石の危険性があるため急崖部対策工事を実施した。(P6に記載)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	防犯・防災意識の向上を図るための連携及び訓練等の開催を継続的に行っていく。また、来訪者の安全対策のため岡城跡の急崖部対策工事を実施していく。		
状況を示す写真や資料等			
			
岡藩主おたまや公園で実施した文化財火災防護訓練の様子(2025.1.26)			
			
岡城跡の急崖部対策工事状況(落石防護ネットの設置)			

		評価対象年度	令和6年度					
項目		現在の状況						
5. 文化財の保存・活用の普及・啓発に関する事項		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手						
計画に記載している内容	重点区域内においては、市民ボランティアガイドによる案内や、竹田市歴史文化館での常設展示・企画展示・各種講座を通じて地域の歴史文化の啓発活動を実施している。また、歴史文化に関する講演会や先人顕彰活動の拠点施設整備を行うとともに、住民や観光客が手軽に情報を得ることができる案内パンフレットの作成や観光案内施設を設置する。	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
「郷土学」推進事業(P10に記載)、ガイドマップ等製作事業(P11に記載)、案内ガイド養成事業(P12に記載)								
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)							
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も郷土学習の充実やガイドマップの更新を実施し、城下町の歴史・文化の啓発、向上を図っていく。							
状況を示す写真や資料等								
 岩瀬遺跡での現場説明会の様子(2024.11.30)								
 岡城跡での現場説明会の様子(2025.3.3)								

進捗評価シート

(様式1-5)

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和6年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
学生ら城下町を散策 景観施策竹田市が意見活用	2024/5/21	大分合同新聞	
「生長堂」跡に若者出店 竹田城下町の中心部 地元住民もエール	2024/11/16	大分合同新聞	
江戸情緒後世に 竹田市の商家や蔵利活用	2025/3/4	大分合同新聞	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

城下町の景観施策のあり方について若年層の意見聴取を行った。また、城下町内の空き店舗棟を活用し、新たにぎわい創出が行われ地域活性化が図られた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	若者の意見を活かし、空き地や空き店舗を活用した、にぎわい創出を行っていく。
状況を示す写真や資料等	

進捗評価シート

(様式1-5)

評価軸⑤-2

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度	令和6年度
		掲載紙等	
湯をまき息災願う 萩神社で「ゆたて神楽」	2024.5.5	大分合同新聞	
町の発展願い「すし祭り」 竹田神明社	2024.5.8	大分合同新聞	
みこしや山車、絆の巡行 城下町で竹田夏越祭	2024.7.27	大分合同新聞	
高齢化種落の祭り若者手助け 竹田で「応援隊」、地元建設会社から4人	2024.10.5	大分合同新聞	
城原夜神楽 勇壮な舞 6演目に大きな拍手	2024.10.19	大分合同新聞	
24日、50回めの神楽研修会 竹田市内11団体が出演	2024.11.20	大分合同新聞	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伝統芸能、伝統行事の継承が図られた

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	伝統芸能、伝統行事の継承を図るため、後継者育成のための支援を行う。
状況を示す写真や資料等	

評価対象年度

令和6年度

項目

計画認定による観光客数の推移について

計画に記載している内容 来訪者など多くの人々に歴史的町並みや歴史的道筋を回遊させることにより、歴史や文化を活かした観光振興に繋げていく。このため、積極的な情報発信や周辺景観に配慮した案内標識、歴史・文化遺産の説明板、駐車場等の整備を行い、『歩けるまち』、『歩きたくなるまち』の実践構築を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

竹田市を訪れる観光客数について、平成28年の熊本地震により落ち込んだ観光客数は増加の傾向にあったが、新型コロナウイルス感染拡大により、大幅な減少となっていたが、イベントの開催やHPやSNSによる情報発信により、新たな城下町施設の充実により回復の兆しが見られるようになった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画の進捗に影響あり
計画の進捗に影響なし

今後も、城下町施設やイベント等の情報発信の充実を図る必要がある。また、増加傾向にある外国人観光客の利便性向上を図る取り組みを進める。

状況を示す写真や資料等

竹田市を訪れた観光客数の推移 (単位:人)

年 度	観光客数 (竹田市全体)	岡城跡	備 考
H21	3,584,473	85,990	
H22	3,440,409	71,042	
H23	3,193,584	67,130	
H24	3,140,600	76,148	北部九州豪雨
H25	3,304,492	68,326	
H26	3,225,003	76,941	第1期計画認定 (H26.6)
H27	3,320,673	75,344	
H28	2,701,613	53,481	熊本地震
H29	2,814,889	59,834	
H30	2,835,496	60,000	
R1	2,923,679	74,315	
R2	2,222,984	46,117	新型コロナ
R3	2,251,437	41,548	新型コロナ
R4	2,688,306	54,604	新型コロナ
R5	2,830,867	53,273	第2期計画認定 (R5.3)
R6	2,834,954	49,978	

多くの観光客が訪れるイベントの開



岡城桜まつり(2024.4.4.7)



竹田駅 & 玉来駅合同フェスティバル(2024.6.22)

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和6年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:竹田市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時:令和7年5月 書面開催	
(コメントの概要)	
・第2期計画の初年度であるが、第1期計画から継続した事業については概ね実施されていると感じられる。	
・計画記載の歴史的風致を形成する活動が確実に維持されているかについて確認等を行う必要があるのではないか。	
・豊後竹田駅周辺整備事業は観光及び市民生活に直結する事業であることから、市民の声が反映された整備の実施を望む	
・郷土学の推進は講座やワークショップなどの実施について、かなりの実施回数となっている多くの方が参加できるような周知を行ってほしい。	
・民俗芸能のワークショップ開催は、新たな担い手の育成につながる方策であると思われる。少しでも興味を持ってもらい、竹田市内に伝承される芸能を後世へ継承するために、このような活動を広めていく必要があると考える。	
(今後の対応方針)	
・計画記載の歴史的風致の活動について、実施状況等の調査を行っていく。	
・計画記載の事業実施の際は、可能な限り住民の声を聴く機会を設けるほか、情報を提供していく。	